

● 本会の動き ●

☆第16回化学工学会学生発表会 堺大会てんまつ記☆

化学工学会学生発表会は高校生、高専生および大学4年生以下の学生に研究発表の場を提供し、研究成果の発表と関連な討論を通じ、未来を見据え、科学技術立国の基礎となる人材作りに貢献することを目的としています。第16回化学工学会学生発表会（堺大会）は、2014年3月1日（土）、大阪府立大学中百舌鳥キャンパスで、文部科学省の後援を受けて開催されました。

会場の予約などの準備は2012年12月より開始し、開催前日には、関西支部事務局の方や大阪府立大学の大学院生にご協力いただきながら、当日に備えました。160件の一般講演の申し込みと要旨の受け付けはEASPを使用して行いましたが、締め切り後の発表者変更、タイトル変更、あるいは、要旨変更などの依頼が相当の数ありました。初めて発表申込をする方も多いと思われましたので、できる限り変更依頼に応じましたが、プログラムが化工誌2号に掲載された後のタイトル変更などはお断りさせていただきました。また、変更依頼がない事例もあり、プログラムのタイトルと講演発表要旨のタイトルが異なるものが1割程度ございました。申し込む前に十分検討したうえで、間違いなく申し込みするように指導、教育することも望まれます。なお、15名の発表者助成申請があり、申請者全員に助成いたしました。

一般講演は発表時間10分、討論4分の口頭発表のみで、中百舌鳥キャンパスB3棟2階の8つの講義室（座席数120前後）を使用して、全160件が発表されました。内訳は、大学129件（阪府大28、神戸大26、京大12、広大12、岡山大8、九大8、山口大7、阪大6、兵庫県大6、大阪電通大5、徳島大4、関西大3、名工大1、立命館大1、愛媛大1、宮崎大1）、高専30件（宇部高専12、奈良高専7、和歌山高専5、阪府大高専3、高知高専2、新居浜高専1）、高校1件（岐山高専1）でした。発表は、9時30分から昼の休憩をはさみ、15時45分まではほぼ予定通りに行われましたが、午後、発表者が持参したPCが起動できないトラブルにより、20分程度の遅れが生じた会場がございました。なお、参加者は218名の事前参加申込に加え、57名の当日参加がございました。会場系の学生アルバイトなどを含めると296名でした。歴代の学生発表会のなかでも発表件数、参加者数の多い大会となりました。

特別講演では、一般講演の遅れにより10分繰り下げて花王株式会社取締役 常務執行役員三井久夫氏に「えがお作りのエンジニア ～花王の生産技術開発～」と題して講演いただきました。ヒットしている市販商品を例にとり、エンジニアの仕事をご講演いただき、聴講した学生にとって非常に興味深い内容であったと思



特別講演 三井久夫氏



特別講演等会場風景

ます。特別講演の後、化学工学会事務局の加藤穂慈氏から化学工学会の『技術者生涯にわたる教育支援』活動についてお話いただき、続いて化学工学会の制度を利用してインターンシップに参加した大学院生より体験談をお話いただきました。表彰式は、集計の遅れにより更に10分間繰り下げて実施され、1件の奨励賞と16件の優秀賞が贈られました。交流会は実行委員長である関西支部長の鷲見泰弘氏（株式会社カネカ 生産技術研究所長）、理科教育委員会の福地賢治先生（宇部工業高等専門学校物質工学科教授）にご挨拶いただいた後、理科教育委員会副委員長後藤邦彰先生（岡山大学工学部化学生命系学科教授）のご発声によりノンアルコールで乾杯し、次期開催校である徳島大学工学部化学応用工学科教授の杉山茂先生のご挨拶のあとお開きとなりました。

最後に、今大会の準備や運営にご尽力いただきました多くの方々に深く感謝し、我々の行き届かなかった点をお詫びするとともに、今回発表いただきました学生の皆さんの益々のご発展をお祈りしつつ、てんまつ記とさせていただきます。



実行委員長と受賞者の皆さん

優秀賞受賞者

増田 知也(山口大)「アセチル化 β -シクロデキストリン含有酢酸セルロース膜の透過物性」

与那嶺 元樹(神戸大)「ATRP法による逆浸透膜への両性イオン型ポリマーの表面修飾方法の開発」

阿武 真梨香(山口大)「新規PVA系ブロック共重合体を用いたイオン交換膜の作製と特性評価」

宇田 直樹(広大)「カチオン性およびアニオン性感温性ポリマーの併用による上水汚泥の脱水」

松尾 喜人(和歌山高専)「過熱水蒸気により調製された活性炭における着色廃水中の原因物質の吸着」

影浦 直樹(関西大)「バイオマス炭化物の調湿能の評価」

藤田 亮(神戸大)「水性ガスシフト反応に用いるCu-Zn-Al複合酸化物触媒におけるCu/Zn比の影響」

清水 大椰(阪府大高専)「TiO₂を用いた無水ナフタル酸の光触媒反応」

天野 泰河(阪府大)「強誘電体の配向性制御による劣化特性の評価」

高田 健斗(京大)「マイクロリアクタを用いた多孔性錯体微粒子の粒径・形状制御と吸着特性の検討」

俵 国明(広大)「高温・高圧下におけるポリマー流体のレオロジー特性」

北畑 繁(神戸大)「N-末端脂質化ペプチドの細胞膜透過能の検討」

溝淵 美沙希(高知高専)「減圧環境下における固定化酵素反応」

一ツ田 史奈(和歌山高専)「*Methylobacterium fujisawaense* FD-1株の凍結乾燥菌体によるホルムアルデヒド分解」

吉田 智洋(阪大)「脂質膜表層の高感度解析のための金ナノ粒子修飾リポソームの調製」

松井 築(京大)「液レベル操作式移流集積法を用いた金ナノ粒子格子構造の形成と透明導電性評価」

藤田 雄大(阪府大)「SOFCにおけるPLD法を用いたYSZ電解質薄膜のレーザー周波数依存」

奨励賞受賞者

中村 天彰, 松田 康佑(岐山高専)「電析法によるDSC負極作製法の研究」

(注)奨励賞受賞者の氏名は登壇者のみ掲載

(第16回化学工学会学生発表会堺大会実行委員会記)